

ヒュー・グラント Hugh Grant

タラ・フィッツジェラルド Tara FitzGerald コム・ミーニー Colm Meaney

山の頂上で起った奇跡——
6メートルへの想いが夢を叶えてくれる。

ウェールズの山

the Englishman who went up a hill but came down a mountain

ミラマックス・インターナショナル提供
バラックス・ピクチャーズ・プロダクション
ヒュー・グラント/タラ・フィッツジェラルド/コム・ミーニー
the Englishman who went up a hill but came down a mountain
イアン・マックニース/イアン・ハート/ケネス・クリフス
キャスト/監督 ミッシェル・ギンジュ/音楽 ステファン・エンデルマン
プロダクション/デザイナー チャールズ・ガラッド/編集 デヴィッド・マーティン
撮影監督 ウォレン・レイティン/B.S.C./美術製作 ボール・サロニー
製作総指揮 サリー・セビン/ロバート・ジョーニス
プロダクション/ディレクター ハーヴェイ・ウェインスタイン
製作 サラ・カーティス/脚本、監督 クリス・ファー・マンガー
配給 BUENA VISTA INTERNATIONAL (JAPAN)
原作/扶桑社刊
オリジナル・サウンドトラック/EPIC・ソニーレコード

MIRAMAX INTERNATIONAL © 1995 MIRAMAX INTERNATIONAL

ウェールズの山

Englishman who went up a hill but came down a mountain

「6メートル足りない。」

我らの神聖な山

『フノン・ガルウ』が、丘だなんて!

ウェールズの小さな村に、

ある日突然舞い込んだ大事件。

村人たちはとまどい、結束手、

丘を山にするために心を紡いでいく。



イギリス・アメリカを温めた
ハードフルムービー。

「春の暖かい一日のような心地よさ」と「燃えあがるような魅力」を兼ね備えた「コメディ的要素の秀作」。イギリス、アメリカでの『ウェールズの山』への賛美である。観るものの心は静かに揺り動かされ、いつしか村人たちの願いと同化し、温かい気持ちになってゆく。ささやかだが、確かな幸福に酔いしれる時間の大切さ…。きっと、『ウェールズの山』が教えてくれる。

村人たちが
気持ちを積み上げ、
心地よく行進する物語。

小さな村は丘へ山へ
上へ下への大騒ぎ。

時は1917年、ウェールズの小さな村。ある日、2人のイングランド人が訪れる。彼らの目的は、村人たちが愛する故郷の山「フノン・ガルウ」の測量。そして、「6メートル足りない、これは丘だ」と言われ、村人たちは奮起一。犬猿の仲の2人の村人は「丘を山に変える」という作業で心ふれあい、戦争ノイローゼの青年も動き出す。黙々と頂上へ土を運ぶ村人たちの行進。イ

ングランド人を引き留めるあの手の手。果たして、村人たちの努力は報われるのか? 誇り高い村人に、美しい村娘に魅せられたイングランド人・アンソンの行末はいかに?

本作品は、脚本、監督であるクリストファー・マンガーの故郷、ウェールズ南部に伝わる実際の伝説が元になっている。「丘を山に変えるために奔走した人々」、その熱意と強い絆が、時を超えて私たちの心に語りかける。

世界中の女性をとりこにした
ヒュー・グラントのお気に入り。

主人公のイングランド人・アンソンを演じるのは、「フォー・ウェディング」でイギリスアカデミー賞・主演男優賞を受賞したヒュー・グラント。マンガー監督は最初から、アンソンには彼しかない!と強く感じていた。今やイギリスを代表するグラントが、監督のラブコールに即座にサイン。「まるで金塊を見つけたよう」と意欲的に取り組んだのが、『ウェールズの山』。



この他、主要な村人には、「The Snapper」のコム・ミーニー、「ヒア・マイ・ソング」のタラ・フィッツジェラルド、「ワイルドギース」のケネス・グリフィスなどの個性的で芸達者な面々が扮する。さらに数々の奇妙な村人役や150人もものエキストラには、現地の村人たちが起用された。撮影役に参加した村人たちの本物の友情が、本作品の深みをさらに増してくれている。
'94/英/カラー/1 時間39分



陽春ロードショー!

特別鑑賞券発売中 ¥1500 当日●一般 ¥1800 ●学生 ¥1500の処(税込)

〔当劇場では場内での飲食は、お断わりしております。ロビーにてお召しあがり下さいませ。〕

シネマスクエア
とうきょう

新宿ミラノ座横3F (3232) 9274

